

活動報告

団体名	鍼灸地域支援ネット
活動名	鍼灸・マッサージを利用した生活不活性予防と被災地コミュニティ支援
活動期間	2018/10/01～2019/9/30
活動の成果	<p>私たちは、平成30年7月豪雨の水害で家を失った方々のコミュニティ支援として、地域の保健師や社協、支援団体の催すサロン活動に参加し、鍼灸の施術と傾聴による援助活動を行ってきた。支援団体同士が連携して被災した方々を支える『災害支援ネットワーク@おかやま会議』『災害支援ネットワーク@くらしき会議』（共に月1回開催）に参加し、「私たちに出来る事に対するニーズ」を抽出することが出来た。2月に支援団体の連携により活動した「まび新春まつり」に参加したことで「サロン活動での鍼灸ブースの依頼」も幾つかあり、4月からは本格的にサロン活動が出来るようになった。サロンでは鍼灸施術の合間での傾聴することができ、被災者が自分と家族の将来に対して前向きに考えようとする場面を支える事が出来た。自宅でも簡単に出来るお灸の指導により、慣れない仮設住宅での生活に起因するストレスなどのケアを、被災者自身が行うようにすることが出来た。行政や社協、支援団体と常に顔を合わせながらの活動であったため、これまで多くの災害で支援を行ってきた活動経験を生かし、被災者に寄り添うことができた。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>赤い羽根ボラサポの助成を受け、岡山県倉敷市と総社市にて、平成30年7月豪雨で被災された方々のためのサロン活動において、岡山県内の支援者の皆さんとの協力による鍼灸ブースを展開いたしました。鍼灸施術をしながら、被災された苦しみや将来への希望などをお聴きすることができました。まだまだ復興の道りは長いですが、これからも出来る限りのことをしていきたいと思っております。ボラサポを通じてご支援をいただきました皆さまのおかげで、私たちも活動することが出来ました。本当にありがとうございました。</p>

(活動の様子)

